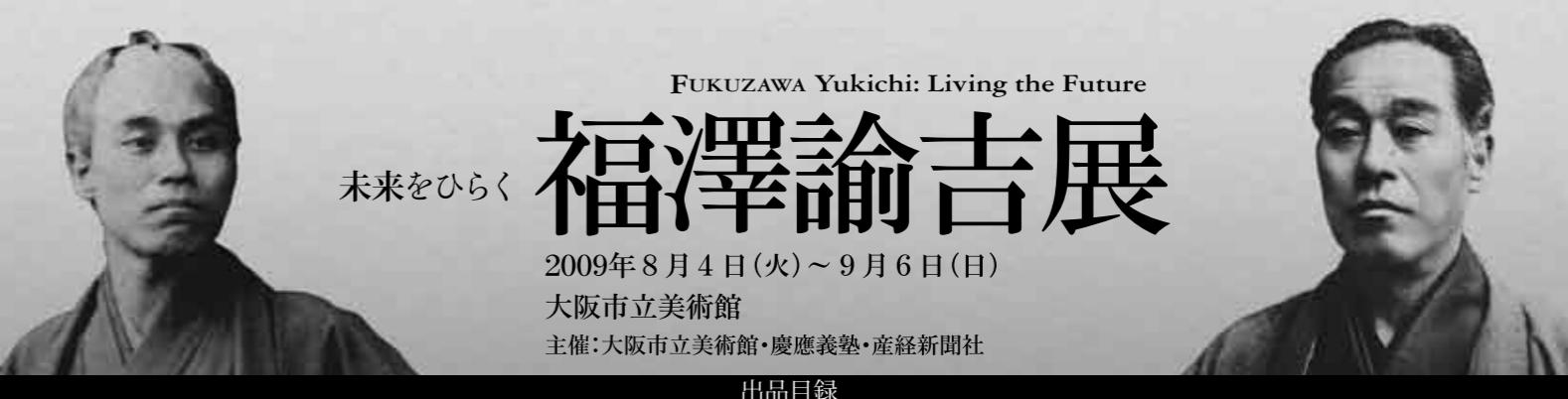


No	資料名・作品名	作者名	年代	所蔵	展示期間
7-29	○地蔵十王図		鎌倉時代・14世紀	大阪・逸翁美術館	前期
7-30	桃林騎馬団	与謝蕪村筆	江戸時代・18世紀	大阪・逸翁美術館	B期
7-31	珠光青磁茶碗 銘 早苗		中国・元・明時代・14世紀	大阪・逸翁美術館	全期間
7-32	黒織部草花文大筒茶碗		安土桃山・江戸時代・17世紀	大阪・逸翁美術館	全期間
7-33	黄瀬戸あやめ文砂金袋形鉢		安土桃山時代・16世紀	大阪・逸翁美術館	全期間
7-39	○韋駄天・猿猴図		中国・南宋・元時代・13-14世紀	福岡市美術館	後期
7-41	蘆葉達磨団	伝因陀羅筆	中国・元時代・14世紀	福岡市美術館	後期
7-42	○月光正印墨蹟		中国・元時代・至正10年(1350)	福岡市美術館	後期
7-44	○夢記切	明惠筆	鎌倉時代・建永元年(1206)	福岡市美術館	前期
7-45	一休宗純墨蹟「五台山上」		室町時代・15世紀	福岡市美術館	前期
7-46	千利休消息、あぜぢ宛		安土桃山時代・16世紀	福岡市美術館	前期
7-47	○色絵吉野山図茶壺	野々村仁清作	江戸時代・17世紀	福岡市美術館	全期間
7-48	○五彩魚藻文壺		中国・明時代・嘉靖年間(1522-66)	福岡市美術館	全期間
7-50	唐物文琳茶入 銘 宇治		中国・南宋・元時代・13世紀	東京国立博物館	全期間
7-51	○大井戸茶碗 銘 有楽		朝鮮時代・16世紀	東京国立博物館	全期間
7-52	志野筒茶碗 銘 橋姫		安土桃山・江戸時代・16-17世紀	東京国立博物館	全期間
7-53	志野筒茶碗 銘 露香		安土桃山時代・16世紀	福岡市美術館	全期間
7-54	黒楽茶碗 銘 次郎坊	長次郎作	安土桃山時代・16世紀	福岡市美術館	全期間
7-55	黒楽茶碗 銘 小太郎ヶ淵	益田克徳作	明治時代	福岡市美術館	全期間
7-56	茶杓 銘 岩戸	益田克徳作	明治時代	福岡市美術館	全期間
7-57	雨漏堅手茶碗 銘 天野屋		朝鮮時代・15-16世紀	福岡市美術館	全期間
7-58	割高台茶碗 銘 下葉		朝鮮時代・15-16世紀	福岡市美術館	全期間
7-59	影青刻花文鉢		中国・北宋時代・11-12世紀	福岡市美術館	全期間
7-61	如来形立像		統一新羅時代・8-9世紀	福岡市美術館	全期間
7-62	火舎香炉		平安時代・嘉応2年(1170)	福岡市美術館	全期間
7-63	銅王子形水瓶		奈良時代・8世紀	福岡市美術館	全期間
7-64	芦屋浜松舟地文釜		室町時代・16世紀	福岡市美術館	全期間
7-65	○扇面散文鏡		鎌倉時代・13-14世紀	福岡市美術館	全期間
7-66	井戸茶碗 銘 蓬菜		朝鮮時代・16世紀	福岡市美術館	全期間
7-68	東海道五拾三次之内 保永堂版「保土ヶ谷」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	前期
7-70	東海道五拾三次之内 保永堂版「小田原」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	A期
7-74	東海道五拾三次之内 保永堂版「見附」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	B期
7-76	東海道五拾三次之内 保永堂版「荒井」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	B期
7-78	東海道五拾三次之内 保永堂版「桑名」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	B期
7-80	東海道五拾三次之内 保永堂版「庄野」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	前期
7-82	東海道五拾三次之内 保永堂版「大津」	歌川広重筆	天保4年(1833)頃	東京・慶應義塾	A期
7-84	東海道五十三次之内 江崎屋版(行書東海道)「藤沢」	歌川広重筆	天保12、13年(1841、42)頃	東京・慶應義塾	A期
7-87	東海道五十三次之内 江崎屋版(行書東海道)「江尻」	歌川広重筆	天保12、13年(1841、42)頃	東京・慶應義塾	B期
7-90	東海道五十三次之内 江崎屋版(行書東海道)「見附」	歌川広重筆	天保12、13年(1841、42)頃	東京・慶應義塾	A期
7-93	東海道五十三次之内 江崎屋版(行書東海道)「水口」	歌川広重筆	天保12、13年(1841、42)頃	東京・慶應義塾	前期
7-94	東海道五十三次之内 江崎屋版(行書東海道)「京」	歌川広重筆	天保12、13年(1841、42)頃	東京・慶應義塾	前期
7-97	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「平塚」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	前期
7-100	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「箱根」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	A期
7-102	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「吉原」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	前期
7-105	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「江尻」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	B期
7-107	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「岡部」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	B期
7-109	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「はま松」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	A期
7-111	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「宮」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	前期
7-113	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「草津」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	A期
7-114	東海道五十三次之内 丸清版(隸書東海道)「大津」	歌川広重筆	嘉永元年(1848)頃	東京・慶應義塾	B期
7-117	月百姿「史家村月夜 九紋竜」	月岡芳年筆	明治18年(1885)	東京・慶應義塾	A期
7-120	月百姿「吼噦」	月岡芳年筆	明治19年(1886)	東京・慶應義塾	B期
7-122	月百姿「烟中月」	月岡芳年筆	明治19年(1886)	東京・慶應義塾	B期
7-124	月百姿「鶴鳴山の月 子房」	月岡芳年筆	明治19年(1886)	東京・慶應義塾	A期
7-126	月百姿「はかなしや波の下にも 有子」	月岡芳年筆	明治19年(1886)	東京・慶應義塾	B期
7-128	月百姿「銀河月」	月岡芳年筆	明治19年(1886)	東京・慶應義塾	前期
7-131	月百姿「朧夜月 熊坂」	月岡芳年筆	明治20年(1887)	東京・慶應義塾	前期
7-133	月百姿「月宮迎 竹とり」	月岡芳年筆	明治21年(1888)	東京・慶應義塾	B期
7-135	月百姿「南海月」	月岡芳年筆	明治21年(1888)	東京・慶應義塾	前期
7-137	月百姿「金時山の月」	月岡芳年筆	明治23年(1890)	東京・慶應義塾	前期
7-138	月百姿「月のめのを 蟬丸」	月岡芳年筆	明治24年(1891)	東京・慶應義塾	A期
7-139	○秋草文壺		平安時代・12世紀	東京・慶應義塾	全期間
☆ロビー映像コーナー☆					
1-25	トビックス:慶應義塾のいまー1ー〈福澤諭吉を復元するーコンピュータ・ビジョン研究の最前線ー〉(斎藤英雄) (映像上映)				全期間
3-57	トビックス:慶應義塾のいまー2ー〈僕らの聴いた福澤先生ーサウンド・エデュケーションの試みー〉(鈴木秀樹・鈴木珠奈) (映像上映)				全期間
3-58	トビックス:慶應義塾のいまー3ー〈発信する声ー朗読から群読へー〉(速水淳子) (映像上映)				全期間
6-14	トビックス:慶應義塾のいまー4ー〈インナースペースの驚異ー内視鏡手術と支援ロボットー〉(北島政樹) (映像上映)				全期間



FUKUZAWA Yukichi: Living the Future

福澤諭吉展

2009年8月4日(火)~9月6日(日)

大阪市立美術館

主催:大阪市立美術館・慶應義塾・産経新聞社

出品目録

[凡例]

- ・作品番号は、会場内の番号と一致しますが、展示の順序とは必ずしも一致しません。また3会場(東京国立博物館・福岡市美術館・大阪市立美術館)巡回での通し番号のため、本会場に不出品の作品は欠番になっています。
- ・作品番号の前の(P)はパネルを示します。
- ・指定記号●は国宝、○は重要文化財、○は重要美術品を示します。

・都合により、作品展示を変更する場合があります。また、必要に応じて販売等を行います。
・展示期間は下記のとおりです:
前期:8/4~16 後期:8/18~9/6 A期:8/18~23 B期:8/25~9/6

福澤諭吉(1835-1901)は、幕末明治の激動の時代を、日本の近代化のために生きぬき、大きな足跡を残した、日本を代表する思想家です。福澤は、大坂中之島の中津藩蔵屋敷に生まれました。幼くして父を亡くし、現在の大分県、中津に育ちますが、蘭学を学ぼうと、長崎を経て大坂の適塾で研鑽を積みました。1858年には、23歳の若さで江戸に蘭学塾(後の慶

義塾)を開きます。その後、欧米各国を訪問した経験をもとに『西洋事情』、『学問のすゝめ』、『文明論之概略』などを出版し、近代日本の進むべき道を提唱しました。本展は、みずからの力を信じ、「異端」として排斥されることをおそれずに、世を「先導」し続けた福澤諭吉の思想と活動の足跡を、多面的に明らかにします。

第1部 あゆみだす身体

福澤諭吉は、文武両道や精神修養といった古い尺度ではなく、人間活動すべての基盤に「身体」を位置づけ、その独立を説きました。独立した個人を支える精神的支柱である家族に、福澤は団欒のある新しい形を求め、それを実践しました。あらゆることについて「独立」の手本を示そうとした個人としての福澤の姿を描きます。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
幕開け 福澤諭吉の風貌					
1-P03		福澤諭吉写真(パリ、横顔)	文久2年(1862)	写真協力:パリ人類学博物館	全期間
1-P04		福澤諭吉写真(パリ、斜め)	文久2年(1862)	写真協力:パリ人類学博物館	全期間
1-P05		福澤諭吉写真(オランダ)	文久2年(1862)	写真協力:ハーグ・王室資料館	全期間
1-P06		福澤諭吉写真(サンクトペテルブルク)	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P07		福澤諭吉写真	江戸時代末・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P08		福澤諭吉写真	明治3年(1870)冬	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P09		福澤諭吉写真	明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P10		福澤諭吉写真	明治9年(1876)5月1日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P11		福澤諭吉写真	明治15年(1882)9月13日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P12		福澤諭吉写真	明治16、17年(1883、84)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P13		福澤諭吉写真	明治20年(1887)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P14		福澤諭吉写真	明治24年(1891)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P15					

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
1-20	福澤諭吉遺品	銅羅と打木		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-21	福澤諭吉遺品	股引		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-22	福澤諭吉遺品	散歩用手袋	明治30年(1897)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-23	福澤諭吉遺品	散歩杖		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-24	福澤諭吉遺品	杖床		東京・慶應義塾図書館	全期間
1-26		日本銀行券 一万円札 2号券	平成16年(2004)	東京・慶應義塾図書館	全期間
第2節 福澤と家族					
1-P18		福澤諭吉と息子一太郎・捨次郎	明治5年(1872)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-30	福澤諭吉遺品	常用黒塗膳(食器共)		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-P19		福澤諭吉の5人の娘たち	明治15、16年(1882、83)頃	中村文夫	全期間
1-P20		息子や孫らに囲まれる福澤諭吉	明治28年(1895)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-31		福澤一太郎迷子札	明治時代初・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-32	福澤諭吉	「ひゞのをしえ」初編・二編	明治4年(1871)10月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-33	福澤諭吉	一太郎・捨次郎に与えた留学心得	明治16年(1883)6月10日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第3節 福澤の死と関西の人々					
1-P17		福澤諭吉写真	明治33年(1900)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-01	福澤諭吉	「道中日記」	明治22年(1889)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-02	緒方惟準	福澤諭吉宛 還暦祝状	明治28年(1895)12月16日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-03	大谷光瑩 (東本願寺22代法主)	福澤諭吉宛 還暦祝状	明治29年(1896)1月1日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-28	福澤諭吉	大患後の手習い反古	明治31年(1898)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-04	福澤諭吉	「本来無一物とは云ひながら…」書幅	明治33年(1900)	西川隆夫	全期間
1-29		福澤諭吉病床記録	明治34年(1901)1月25日-2月3日	東京・慶應義塾図書館	全期間
1-OS-05		大阪慶應義塾同窓会電報	明治34年(1901)1月31日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-06		弔電(神戸慶應義塾同窓会)	明治34年(1901)2月4日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-07		弔電(京都・同志社 広津友信)	明治34年(1901)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-08		弔辞(長与専斎)	明治34年(1901)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-09	大谷光尊 (西本願寺21世法主)	「大観」墨書	明治34年(1901)2月18日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-P1		福澤死去を報じる『神戸又新日報』	明治34年(1901)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
1-OS-P2		福澤死去を報じる『山陽新報』(岡山県)	明治34年(1901)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P04		三田を後にする福澤諭吉の葬列	明治34年(1901)2月8日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第2部 かたりあう人間(jinkan)

独立した個人と個人の交際によって、はじめて社会は生まれる——。福澤はこう考えました。そして男女間から夫婦、さらには開かれた社交によって、人々は高め合い、文明社会へと進んでいくと説きます。ここでは、福澤が「人間交際」と呼んだ、societyの思想と実践を紹介します。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 新しい男女観					
2-P01		福澤夫妻肖像写真	明治33年(1900)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-01	福澤諭吉	「女曰士曰一言最重」書幅	明治33年(1900)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-P02		アリス・ホアと福澤諭吉の姪ら	明治9年(1876)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-02	福澤諭吉	「日本婦人論」自筆原稿	明治18年(1885)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-03	福澤諭吉	『女大学評論・新女大学』(福澤署名本)	明治34年(1901)1月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-04		宇都宮一商婦からの悔やみ状	明治34年(1901)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-05	福澤諭吉	潮田伝五郎・光結婚披露宴招待状案文	明治29年(1896)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第2節 同志と社中					
2-P03		福澤一太郎・捨次郎米国留学帰朝祝賀園遊会写真	明治21年(1888)11月11日	東京・慶應義塾図書館	全期間
2-06		福澤家庭音楽会案内状	明治時代 年未詳3月23日・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-07		福澤家庭音楽会番組表	明治26年(1893)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-08		おかま之助自筆の画	明治29年(1896)12月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-P04		交詢社社屋	明治時代末・20世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-09		「交詢社社則」	明治12年(1879)9月30日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
2-10	福澤諭吉	交詢社第1回大会演説草稿	明治13年(1880)4月25日	東京・交詢社	全期間
2-11		『交詢雑誌』第5号(問答欄)	明治13年(1880)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

第3部 ふかめゆく智徳

福澤は、智性に気品の涵養をともなう教育を目指しました。その考え方は「独立自尊」という言葉に集約されていますが、それはいかに生み出され、引き継がれてきたのでしょうか。福澤の学問系譜と、実践の場としての慶應義塾の展開を紹介します。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 知の形成と展開					
第1項 父・福澤百助					
3-01	福澤百助	「責善朋友之道也」書幅	江戸時代・19世紀前半	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
6-P05		福澤諭吉写真(ロンドン)	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P06		福澤諭吉写真(ハーフ)	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P07		福澤諭吉と遣欧使節3名(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-P08		福澤諭吉写真(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-P09		福澤諭吉写真(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-P10		福澤諭吉写真(ユトレヒト)	文久2年(1862)7月	ユトレヒト・貨幣博物館	全期間
6-01		木村撰津守英文名刺	万延元年(1860)	東京・慶應義塾図書館	全期間
6-02		福澤諭吉写真 写真館の少女と共に(サンフランシスコ)	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	前期
6-03		福澤諭吉写真〈大〉(サンフランシスコ)	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	後期
6-04		福澤諭吉写真〈小〉(サンフランシスコ)	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	前期
6-05		サンフランシスコのアメリカ少年写真	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	後期
6-06	福澤諭吉	西航手帳	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-10	福澤諭吉	レオン・ド・ロニー宛 書簡(ロニー・アルバム)	1862年10月20日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-11	福澤諭吉	「西航記」	文久2年(1862)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-12	福澤諭吉	『西洋事情』初編	慶応2年(1866)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P11		乳母車と福澤一太郎・捨次郎	明治時代初・19世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-13		乳母車(福澤諭吉アメリカ土産)		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-07	ゲーテンベルク印行	『42行聖書』上巻	1455年頃 マインツ	東京・慶應義塾図書館	前期
6-08	ゲーテンベルク印行	『42行聖書』零葉	1455年頃 マインツ	東京・慶應義塾図書館	後期
6-09	ゲーテンベルク印行	『42行聖書』断簡	1455年頃 マインツ	東京・慶應義塾図書館	後期
第2節 アジアへのまなざし					
6-15	福澤諭吉	「朝鮮使節渡来」書幅		東京・慶應義塾図書館	全期間
6-16		朝鮮留学生らと福澤一太郎・捨次郎	明治15年(1882)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-17	金玉均	「福澤諭吉先生我師也」書幅	明治22年(1889)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-18		大手炉(金玉均から福澤への贈り物)		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P12		慶應義塾に到着した朝鮮留学生	明治28年(1895)5月1日	東京・慶應義塾図書館	全期間
6-19		日清戦争軍資醸出領収証書	明治28年(1895)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P13		慶應義塾普通科を卒業した朝鮮留学生	明治29年(1896)3月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-20	福澤諭吉	「朝鮮の滅亡は其國の大勢に於て免る可らず」自筆草稿	明治18年(1885)8月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-21	福澤諭吉	「土地は併呑すべからず国事は改革すべし」自筆原稿	明治27年(1894)7月5日	東京・慶應義塾図書館	全期間
6-22	福澤諭吉	日原昌造宛 書簡	明治30年(1897)8月6日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-23	福澤諭吉	「修身要領」第26条版下淨書	明治33年(1900)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第3節 はばたく独立自尊					
6-24	福澤諭吉	『学問			

第5部 わかちあう公

「民」の立場を貫いた福澤は、明治政府との関係を築く上で、新しいメディアを活用しました。「演説」や「新聞」です。福澤は、個人と「公」がどのような関係を築くことを望み、何を実践したか、その模索を紹介します。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 明治政府と福澤					
5-01	福澤諭吉	「明治政府の出仕命令を辞する願書」自筆草稿	慶応4年(1868)6月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-03	森有礼	大久保利通宛 書簡	明治7年(1874)1月7日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-04		「交詢社私擬憲法案」(『交詢雑誌』45号)	明治14年(1881)4月25日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-05	福澤諭吉	伊藤博文・井上馨宛 書簡控	明治14年(1881)10月14日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-06	尾形月耕	「廿三年の未来記」	明治16年(1883)5月	東京・早稲田大学大学史資料センター	全期間
5-07		警視庁機密探偵報告書(複製品)	明治15年(1882)4月4日	東京・国立国会図書館	全期間
5-08		保安条例による退去命令執行手書	明治20年(1887)12月	東京・国立国会図書館	全期間
5-09		言海祝宴次第	明治24年(1891)6月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-10	福澤諭吉	「瘠我慢之説」写本(栗本鉄雲書入)	明治24年(1891)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-11	勝海舟	福澤諭吉宛 書簡	明治25年(1892)2月6日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-12	大熊氏広・鈴木長吉	福澤諭吉還暦祝 灯台	明治30年(1897)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-13		福澤諭吉還暦祝 灯台 完成報告書	明治30年(1897)6月14日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第2節 「演説」—新しいメディアの開拓					
5-14	松村菊磨模写	福澤諭吉演説像(原画:和田英作)	昭和12年(1937)	東京・慶應義塾	全期間
5-P01		三田演説館外観および内部		東京・慶應義塾図書館	全期間
5-15		「三田演説日記」	明治7-33年(1874-1900)	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-16		精干社社員集合写真	明治12年(1879)12月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-17	安達吟光	「明治会堂之図」	明治14年(1881)	東京・専修大学大学史資料課	全期間
5-18	安達吟光	「明治会堂演説之図」	明治14年(1881)頃	大分県立先哲史料館	全期間
5-19	三代歌川国輝	「大日本帝国衆議員肖像」	明治24年(1891)	東京・衆議院憲政記念館	全期間
5-20	鍋田玉英	「帝国議会衆議院議員」	明治23年(1890)	東京・衆議院憲政記念館	全期間
5-P02		福澤諭吉と慶應義塾出身両院議員たち	明治25年(1892)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-21		慶應義塾出身両院議員招待会案内名簿	明治27年(1894)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-22	福澤諭吉	「詠田舎議員」書簡		東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第3節 『時事新報』—言葉を武器にして					
5-23		『時事新報』創刊号	明治15年(1882)3月1日	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-24	時事新報社	広告募集引札	明治26-29年(1893-96)	東京・慶應義塾図書館	全期間
5-25	石河幹明	『時事新報』社説原稿断簡(福澤諭吉加筆)			全期間
5-26	福澤諭吉	石河幹明宛 書簡	明治30年(1897)3月11日		全期間
5-OS-01	福澤諭吉	『帝室論』	明治15年(1882)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-P03(A)1	『時事新報』紙面から	漫画1			全期間
5-P03(A)2		漫画2			全期間
5-P03(A)3		漫画3			全期間
5-P03(A)4		漫画4			全期間
5-P03(A)5		漫画5			全期間
5-P03(B)1		英語笑話1			全期間
5-P03(B)2		英語笑話2			全期間
5-P03(B)3		英語笑話3			全期間
5-P03(B)4		英語笑話4			全期間
5-P03(B)5		英語笑話5			全期間
5-P03(C)1		何にしようネ1			全期間
5-P03(C)2		何にしようネ2			全期間
5-P03(C)3		何にしようネ3			全期間
5-P04		福澤諭吉と時事新報社社員たち	明治20年(1887)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
5-P05		『時事漫画』	大正10年(1921)2月11日	東京・慶應義塾図書館	全期間

第6部 ひろげゆく世界

福澤の海外体験は、彼の人生を大きく変えました。その体験は、世界を見る福澤の目に、どのような変化をもたらしたのでしょうか。アジアへの視点、そして現代に通じる示唆深い提言を問い合わせ、彼がやり残した課題を考えます。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 体験する世界					
6-P01	鈴藤勇次郎	咸臨丸難航の図(複製本)		木村家所蔵、 神奈川・横浜開港資料館保管	全期間
6-P02		福澤諭吉と咸臨丸乗組員5名	万延元年(1860)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P03		幕府遣米使節団を報じる『フランク・レズリーズ・イラストレイティッド』紙	1860年6月2日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
6-P04		福澤諭吉写真(パリ、正面)	文久2年(1862)	写真協力:パリ人類学博物館	全期間

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第2項 適塾での青春					
3-OS-01	福澤百助	「呆育堂詩稿」	文政元年(1818)-天保3年(1832)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-02		『易經集註』(伊藤東涯書入写)	江戸時代・寛文4年(1664)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-03	福澤諭吉	「福澤氏古錢配分之記」・古銭	明治11年(1878)2月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-P01		福澤諭吉誕生地記念碑	昭和29年(1954)11月建立		全期間
3-02	福澤百助遺品	『上諭条例』	江戸時代・18世紀末-19世紀初	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-OS-04		中村栗園写真	明治13年(1880)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P01		福澤諭吉旧居(撮影:三木淳)	昭和54年(1979)頃		全期間
3-03	福澤諭吉	中津福澤旧宅平面図(付説明書)	明治10年(1877)9月24日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-05		「安政三年御留守日記」(中村諭吉遊学願)	安政3年(1856)8月4日	大分・中津市立小幡記念図書館	全期間
第3項 福澤屋諭吉—福澤諭吉の出版活動					
3-13-A	福澤諭吉	『學問のすゝめ』初編(初版)	明治5年(1872)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-13-B	福澤諭吉	『學問のすゝめ』続編	明治6-9年(1873-76)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-12	福澤諭吉	『學問のすゝめ』初編(片仮名版)版本・版本	明治6年(1873)	刊本:東京・慶應義塾福澤研究センター 版本:東京・慶應義塾中等部	全期間
3-15	福澤諭吉	『訓蒙窮理図解』版本・版本	明治元年(1868)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-16	福澤諭吉	『世界国尽』版本・版本	明治2年(1869)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-12	ジョン・スチュアート・ミル	『功利主義』(福澤諭吉書入)	明治7年(1874) (書入:明治9年[1876])	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-17	福澤諭吉	『文明論之概略』	明治8年(1875)8月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第2節 慶應義塾					
その1 福澤塾から総合大学					
第1項 福澤塾から「慶應義塾」へ					
3-18	福澤諭吉	宛名未詳 書簡	安政5年(1858)11月22日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-20	福澤諭吉	山口良藏宛 書簡	慶応4年(1868)閏4月10日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-19		慶應義塾入社帳(姓名録)	文久3年-明治7年(1863-74)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-21	安田靱彦	福澤諭吉ウェーランド経済書講述図	明治43年(1910)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-22		『ビネヲ氏 ブライマリー文典』	1854年	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-23		『ビネヲ氏原版 英文典直訳』	明治3年(1870)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-24		『ケアッケンボス氏 合衆国歴史』	1870年	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-25		『コヲミング氏 人身窮理書』	1866年	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-26	阿部泰蔵	『修身論』翻刻	明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-27	松山棟庵・森下岩楠	『初学人身窮理』	明治6年(1873)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-28	小幡篤次郎	『英氏経済論』初編	明治4年(1871)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-29		慶應義塾時間表	明治時代初・19世紀	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-OS-18	福澤諭吉	白洲退蔵宛 書簡	明治13年(1880)10月24日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-14	福澤諭吉	「慶應義塾紀事」	明治16年(1883)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-30		慶應義塾全図	明治8、9年(1875、76)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-31	福澤諭吉	「慶應義塾の目的」書幅	明治29年(1896)	東京・慶應義塾図書館	全期間
特別コーナー:慶應義塾の3つの分校 大阪・徳島・京都					
3-OS-13		慶應義塾分校設立願(大阪分校)	明治6年(1873)10月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-OS-14		大阪慶應義塾			

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
3-33	堀江帰一筆記	ドロッパーズ経済学原理講義ノート	明治28-29年(1895-96)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P02		明治25年第1期慶應義塾卒業生(普通部正科)	明治25年(1892)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P03		明治29年慶應義塾大学部文学科卒業写真	明治29年(1896)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-35		「修身要領」(『時事新報』付録版)	明治33年(1900)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-34	福澤諭吉	「独立自尊迎新世紀」書幅	明治34年(1901)1月1日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P05		北里柴三郎と嫌気性菌培養器具	明治22年(1889)頃	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-36	北里柴三郎考案	嫌気性菌培養器具		東京・学校法人北里研究所	全期間
3-37	北里柴三郎	破傷風菌に関する講演草稿 独文(コッホ加筆)	明治22年(1889)	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-38	北里柴三郎	破傷風菌に関する講演草稿 日本語訳	明治22年(1889)	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-39	北里柴三郎原案・加筆	慶應義塾大学医学部開院ならびに大学病院開院式における式辞案	大正9年(1920)11月	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-P06	福澤諭吉	田端重辰宛 書簡	明治29年(1896)10月15日	東京・学校法人北里研究所	全期間
3-P07	曾祢・中条建築事務所	慶應義塾図書館	明治45年(1912)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-40	◎ 和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画[重要文化財附指定]	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-41	和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画習作(開扉)	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-42	和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画習作(乗馬)	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-43	和田英作	慶應義塾図書館ステンドグラス原画習作(下馬)	明治45年(1912)頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P08		関東大震災で被災した慶應義塾三田校舎	大正12年(1923)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P09	曾祢・中条建築事務所	慶應義塾大講堂	大正4年(1915)頃、大正14年頃	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P10	曾祢・中条建築事務所	慶應義塾日吉第一校舎	昭和9年(1934)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P11	谷口吉郎	慶應義塾日吉寄宿舎(撮影:渡辺義雄)	昭和13年(1938)竣工	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
第3項 戦火をこえて—第二次世界大戦前後					
3-44	犬養毅	慶應義塾創立75年記念式祝辞	昭和7年(1932)5月9日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-45	小泉信三	塾長訓示	昭和15年(1940)10月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P12		三田の山を後にする慶應義塾学徒出陣者の隊列	昭和18年(1943)11月22日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-46	上原良司	「所感」	昭和20年(1945)5月10日	上原清子	全期間
3-47		米軍機撒布の伝單(福澤諭吉肖像入)	昭和20年(1945)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P13		空襲後の慶應義塾図書館内観	昭和22年(1947)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P14		空襲後の慶應義塾四谷(信濃町)校舎	昭和22年(1947)春	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-48	北村四海	手古奈	明治42年(1909)頃	東京・慶應義塾	全期間
3-P15	谷口吉郎	慶應義塾大学生ホール	昭和24年(1949)竣工		全期間
3-P16		慶應義塾大学学生ホール内部と猪熊弦一郎「デモクラシー」(撮影:平山忠治)	昭和24年(1949)竣工		全期間
3-P17	イサム・ノグチ	万葉舍談話室(ノグチ・ルーム)(撮影:平剛)(撮影:平成10年[1998])	昭和26年(1951)竣工		全期間
3-49	イサム・ノグチ	若い人	昭和25年(1950)	東京・慶應義塾	全期間
3-P18		慶應義塾を訪れたサルトルとボーヴォワール	昭和41年(1966)9月20日		全期間
3-50		慶應義塾 塾史映像(映像上映)			全期間
その2 一貫教育—小学校から大学まで—					
3-53	福澤諭吉	「子供たる身の独立自尊」書幅	明治33年(1900)7月13日	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
3-51	福澤諭吉	「身体健康精神活潑」墨書き		東京・慶應義塾図書館	全期間
3-P19	山本松谷	「幼稚生柔軟体操図」(『風俗画報』第74号)	明治27年(1894)7月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P21		幼稚舎生たち(撮影:土門拳)	昭和17年(1942)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-52	和田義郎序文	幼稚舎銀巻名譽録	明治23年(1890)	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
3-54	谷口吉郎設計	慶應義塾幼稚舎校舎図面(手工機械室・手工具準備室詳細図)	昭和10年(1935)	東京・慶應義塾管財部	全期間
3-P20	谷口吉郎	慶應義塾幼稚舎校舎(撮影:渡辺義雄)	昭和12年(1937)竣工	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-55	岡本太郎	『仔馬』表紙原画	昭和40年(1965)頃	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
3-56		『仔馬』第97-102号	昭和40、41年(1965、66)	東京・慶應義塾幼稚舎	全期間
その3 塾生生活					
3-P22		明治初期の塾生たち	明治5-10年(1872-77)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P23		明治29年大学部理財科卒業生	明治29年(1896)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P24		明治43年野球部集合写真	明治43年(1910)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P25		昭和7年法学部政治学科卒業生	昭和7年(1932)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P26		昭和18年経済学部学徒出陣者たち	昭和18年(1943)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P27		昭和25年法学部政治学科卒業生	昭和25年(1950)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-59		慶應義塾寄宿舎生活写真帖	大正14年(1925)頃	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-60		早慶戦開始の挑戦状	明治36年(1903)11月5日	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P28		第1回早慶野球戦両軍出場選手	明治36年(1903)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-61		バットとグラブ(三宅大輔使用)	明治末年(1910)頃	東京・野球体育博物館	全期間
3-63	小泉信三	「練習ハ不可能ヲ可能ニス」書額	昭和時代・20世紀	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-P29		ヴィッカース・ホールでの永井荷風と文学科学生たち	明治44年(1911)2月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-64		『三田文学』創刊号(装丁:藤島武二)	明治43年(1910)5月	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
3-65	永井荷風	「増田廉吉君新作『驚き』を読む(文人合評)」自筆原稿	大正4年(1915)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-66	永井荷風	『紅茶の後』縮刷本(装丁:橋口五葉)	大正5年(1916)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-67	永井荷風	『雪の日』自筆原稿	昭和19年(1944)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-68	泉鏡花	『朱日記』自筆原稿	明治44年(1911)	東京・慶應義塾図書館	全期間
3-69	泉鏡花遺品	免		東京・慶應義塾図書館	全期間

第4部 きりひらく実業

福澤は、一身の独立を支えるものとしての経済的自立、また一国の独立のための実業の発展を重視しました。福澤の門下生から多数生まれた実業人は「福澤山脈」と呼ばれています。本展では、地方で活躍した門下生や、福澤が実業に求めたモラルについても焦点を当てます。

No	作者名	資料名・作品名	年代	所蔵	展示期間
第1節 福澤と経済					
4-01	福澤諭吉	「学生就実業」書幅	明治26年(1893)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-02	フランシス・ウェーランド	『経済学綱要』	1866年	東京・慶應義塾図書館	全期間
4-03	黒田行次郎正	『増補和解西洋事情』(偽版)	慶応4年(1868)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-04	福澤諭吉	偽版取締に関する願書控	明治3年(1870)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-05	福澤諭吉	『帳合之法』初編、二編	初編:明治6年(1873) 二編:明治7年(1874)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-06	高橋義雄	『抨金宗』初編、二編	明治19、20年(1886、87)	東京・慶應義塾福澤研究センター	全期間
4-07	福澤諭吉	「尚商立國論」自筆原稿	明治23年(1890)	東京・慶應義塾図書館	全期間
4-08	福澤諭吉	村井保固宛 書簡	明治29年(1896)6月14日	愛媛・学校法人村井学園 村井幼稚園	全期間
第2節 もう一つの福澤山脈					
I 山辺丈夫—近代紡績の先覚者					
4-P01	山辺丈夫資料	山辺丈夫肖像写真	明治12、13年(1879、80)	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-P02	山辺丈夫資料	大阪紡績三軒家本社工場	明治17年(1884)頃	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-P03	山辺丈夫資料	大阪紡績三軒家本社工場紹機	明治末年(1910)頃	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-09	山辺丈夫資料	渡英日記	明治12年(1879)	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
4-10	山辺丈夫資料	大阪紡績商標「丸西」	明治時代・19-20世紀	大阪・東洋紡績株式会社	全期間
II 依田勉三—帯広開拓の原点					
4-P04	依田勉三資料	依田勉三決意姿	明治14年(1881)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-P05	依田勉三資料	依田勉三アイヌ姿	明治27年(1894)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-11	依田勉三資料	帯広開拓地図	明治26、27年(1893、94)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-12	依田勉三資料	「北海道晚成社第一回報告書」	明治15年(1882)	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-13	依田勉三資料	マルセイバター容器	大正時代初・20世紀	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-14	依田勉三資料	マルセイバター・ラベル	大正時代初・20世紀	北海道・帯広百年記念館	全期間
4-15	依田勉三資料	マルセイ練乳ラベル	大正時代初・20世紀	北海道・帯広百年記念館	全期間
III 沢茂吉—開拓と德育					
4-P06	沢茂吉資料	沢茂吉肖像写真	明治40年(1907)頃	北海道・浦河町立赤心社記念館	全期間
4-P07	沢茂吉資料	赤心社と開拓地	明治18年(1885)春	北海道・浦河町立赤心社記念館	全期間